

問い合わせ先	
(企画展について) 担 当 (公財) 堺市文化振興財団 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市立文化館) 直 通 072-222-7227 F A X 072-222-6116	(本市の文化振興について) 担当課 文化観光局 文化部 文化課 直 通 072-228-7143 内 線 4630 F A X 072-228-8174

企画展「ミュシャと挿絵の仕事～STORY～物語の世界」 の動画を配信します

～おうちの中でもミュシャの魅力を感じてください！～

堺 アルフォンス・ミュシャ館は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、5月6日まで「臨時休館」をしています。

本来であれば、ミュシャが手掛けた書籍の挿絵に焦点を当てた、企画展「ミュシャと挿絵の仕事～STORY～物語の世界」を開催予定でしたが、この企画展は一度も市民の皆さまにご鑑賞いただく機会がないまま現在に至ります。

このたび、各家庭でも同企画展の模様をご覧いただけるよう下記のとおり、当館初めての試みとして、動画を制作し配信することといたしましたので、お知らせします。

この機会に、堺市が所蔵するアルフォンス・ミュシャ作品の魅力を、おうちの中でも楽しんでみませんか。

記

1 動画内容

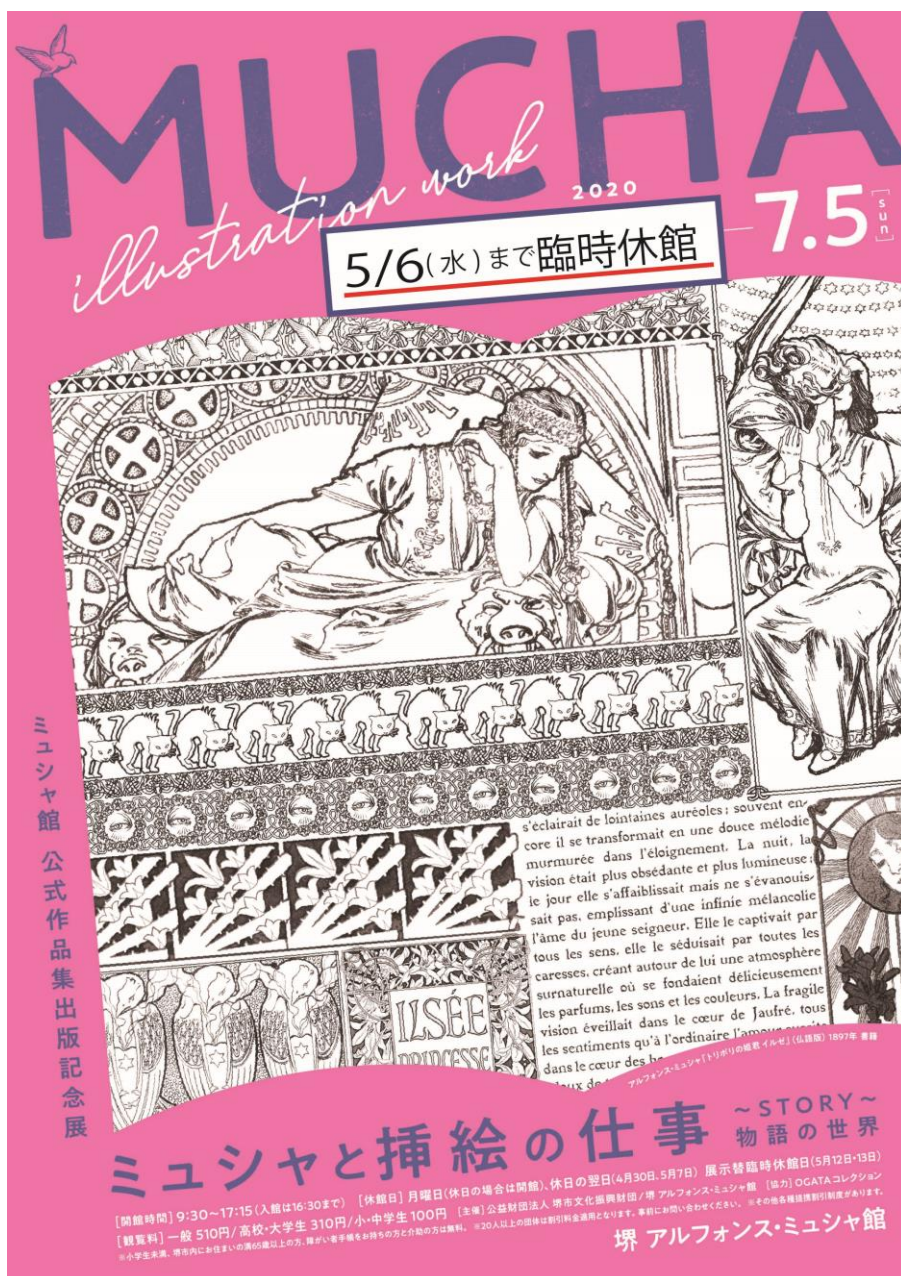
①企画展「ミュシャと挿絵の仕事～STORY～物語の世界」の展示風景（約2分）
（こちらは、第1弾となります。今後、展示風景を随時更新予定です。）

②ミュシャ バーチャルミュージアム
ミュシャ作品の中から、装飾パネルを中心に映像で作品を紹介したもの。

2 配信日 令和2年4月28日（火）

3 公開先 堺 アルフォンス・ミュシャ館 HP、Facebook、堺動画チャンネル（YouTube）

堺 アルフォンス・ミュシャ館 HP : <https://muchu.sakai-bunshin.com/>



【アルフォンス・ミュシャについて】

19世紀末のパリで一躍人気のポスター作家として才能を開花させたアルフォンス・ミュシャ（1860-1939）は、現在では芸術様式アール・ヌーヴォーを代表する画家として広く知られています。ミュシャのポスター作家としての成功は稀代の女優サラ・ベルナール（1844-1923）との出会いによって、彼の名をパリ中に広めることになりました。

【堺 アルフォンス・ミュシャ館について】

堺 アルフォンス・ミュシャ館が所蔵するミュシャとその関連作家の作品約500点は株式会社ドイの創業者、土居君雄氏（1926-1990）が収集したものです。土居氏の没後に遺族によって堺市に寄贈されました。コレクションは、ポスターや油彩画、素描や宝飾品など、世界有数を誇る体系的な作品で構成されています。

堺 アルフォンス・ミュシャ館では、ミュシャの初期から晩年期にまでわたる作品を展示し、様々なテーマでその創作活動を紹介しています。

チェコ国外初開催で約66万人の鑑賞者を集めるなど、大きな話題を呼んだ2017年のスラブ叙事詩展覧会では、堺 アルフォンス・ミュシャ館からも国立新美術館に38点の作品を貸し出し、ミュシャファンに当館を知っていただくことになりました。